

屋内回転台

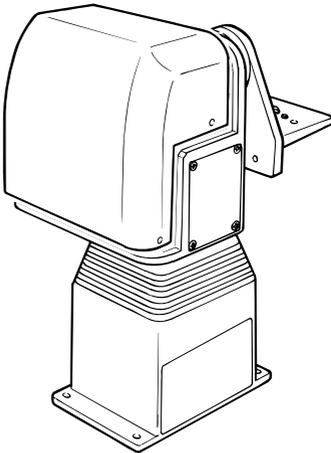
取扱説明書

品番 AW-PH300A

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



もくじ

概要	2
付属品をご確認ください	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	6
設置上のお願い	6
各部の名前と働き	7
取り付けかた	9
回転台の組立て	9
取り付ける前に！	12
回転台の設置について	15
カメラの取り付け方	16
接続のしかた	19
回転ヘッドコネクタパネルの接続	19
台座コネクタパネルの接続	20
RS-232C制御の接続	23
回転台用ACアダプターとの接続	26
リミッタについて	27
リミッタの設定のしかた	27
リミッタの解除のしかた	28
リミッタの再設定のしかた	28
消耗品の交換	29
定格	30
保証とアフターサービス	31

このたびは、屋内回転台をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

概 要

- 上 95 度, 下 95 度, 水平 300 度の回転ができる、据え付け型の小型回転台です。
- カメラとレンズ合わせて、総重量 4 kg までを搭載できます。
- パンチルトコントロールパネル (AW-RP301, AW-RP305) で、直接コントロールできます。(RS-232C との同時接続が可能です。カメラのコントロールはありません。)
- ハイブリッドコントロールパネル (AW-RP501) で、カメラ/回転台を直接コントロールできます。(RS-232C との同時接続が可能です。)
- マルチハイブリッドコントロールパネル (AW-RP505) を使用した場合、マルチポートハブ (AW-HB505) を介して、最大 5 台までのカメラ / 回転台を直接コントロールできます。
- パソコン等から、RS-232C によりコントロールできます。(コントロールパネルとの同時接続が可能です。)
- RS-232C での制御では、最大 50 ポイントまでプリセットできます。
- 接点式コントローラでコントロールできます。

付属品をご確認ください

カメラ取り付け板	1 枚
カメラ取り付け板固定ねじ	
M4 x 12mm	2 本
(平ワッシャー/スプリングワッシャー付き)	
回転アーム	1 枚
回転アーム固定ねじ	
M4 x 12mm	4 本
落下防止用のチェーン	1 本
チェーン取り付けねじ	
(平ワッシャー/スプリングワッシャー付き)	
M4 x 10mm	1 本
M4 x 6mm	1 本
M2.6 x 6mm	1 本

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。



警告

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがあるなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

- ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

電源コードを熱器具に 近づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

- 修理は販売店にご連絡ください。

濡れた手で電源コードを抜き 差ししない



感電の原因となります。

禁止



警告

電源コードを確実に差し込み、固定する



差し込みが不十分ですと、発熱による火災の原因となります。

燃えやすい物の近くに設置しない



禁止

ハロゲンランプを設置する場合は、燃えやすい物の近くに設置すると、発熱による火災の原因となります。

使用上のご注意

本機には、二酸化マンガンリチウム電池（CR2032）を使用しています。

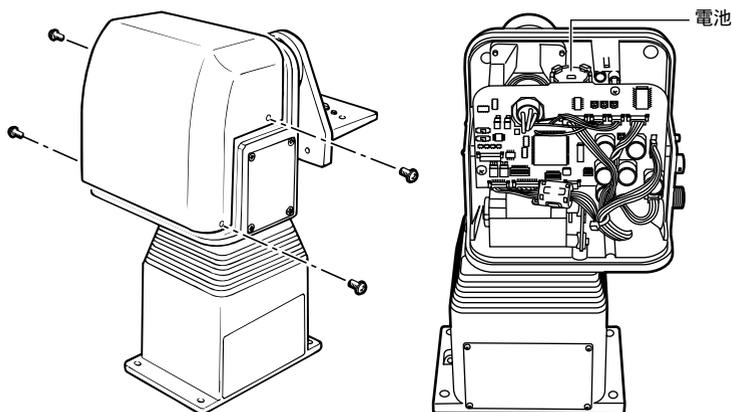
本機を廃棄する場合、または本機のプリント基板を廃棄する場合は、必ず電池を取り外してください。

取り外した電池、交換後の電池は、必ず国内法規に従って処分をしてください。

一般ゴミとして廃棄しないでください。

下図に電池の位置を示します。

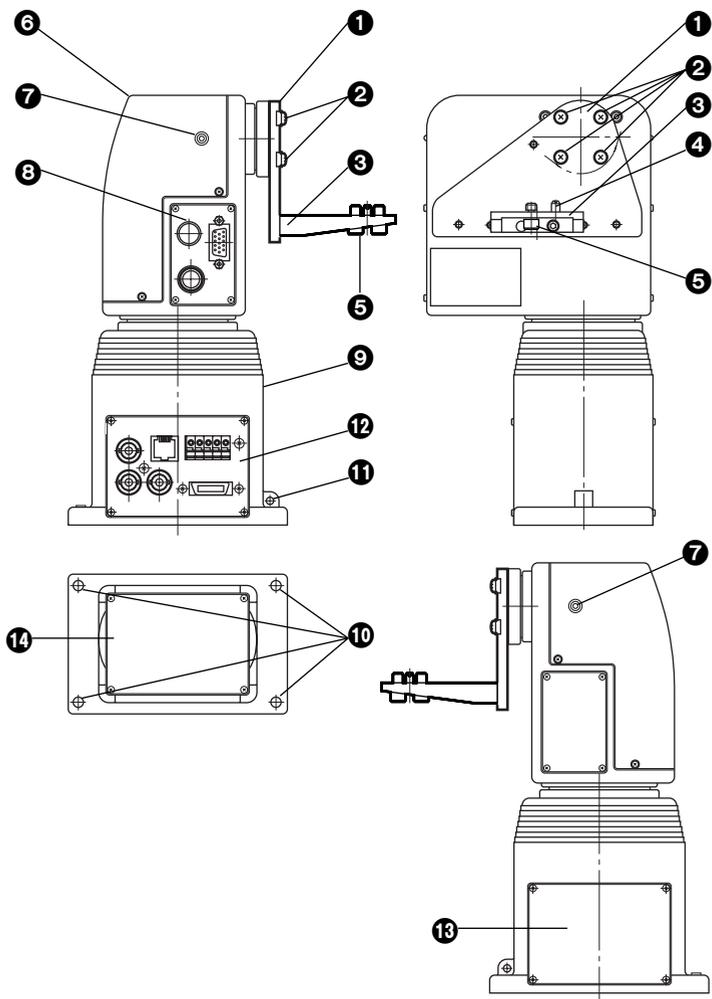
電池の取り外し方については、「消耗品の交換」の電池の交換の項目（29ページ）参照してください。



設置上のお願い

- 厨房など蒸気や油分の多い所での使用はお避けください。
- 最大積載重量は 4 kg です。積載重量が 4 kg を超える場合は使用できません。
- 屋外や 45 以上の暑い所や -10 以下の寒い所には設置しないでください。また、湿度 90 % 以下の所でお使いください。
- 取り付けねじは付属されていませんので、別途ご購入ください。取り付け場所の材質と積載重量を考慮してお選びください。
- 回転台の電源は、回転台用 AC アダプター（AW-PS300）をご使用ください。
- 取り扱いには、必ず台座の部分を持っておこなってください。回転部分を持って、持ち上げないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- 回転部分を手で回さないでください。故障の原因となる恐れがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えますと故障や事故の原因になります。
- モニター周囲より 1m 以上離して設置してください。
- カメラを回転台に取り付けるときは、カメラの脱落や落下防止に十分注意してください。

各部の名前と働き



各部の名前と働き

- ① 回転アーム（付属品）
チルト方向に回転します。
- ② 回転アーム固定ねじ（付属品）
回転アームの固定ねじです。（4本）
- ③ カメラ取り付け板（付属品）
カメラを固定します。
- ④ ガイドピン
カメラの取り付け方向を決めるピンです。
- ⑤ カメラ取り付けねじ
カメラを固定します。（U1/4" - 20 UNC）
- ⑥ 回転ヘッド
パン方向に回転します。
- ⑦ タリーLED（2ヶ所）
選択信号により点灯します。（赤色）
- ⑧ 回転ヘッドコネクタパネル
カメラおよびレンズとの接続用パネルです。
- ⑨ 台座
- ⑩ 回転台取り付け穴
回転台を設置するための取り付け穴です。（4ヶ所）
- ⑪ 落下防止ワイヤー取り付け穴
落下防止用のワイヤーを取り付ける穴です。
- ⑫ 台座コネクタパネル
コントロールパネル（AW-RP301 / RP305 / RP501）、又はマルチポートハブ（AW-HB505）、回転台用ACアダプター（AW-PS300）との接続用パネルです。
- ⑬ 側面ブランクパネル
台座コネクタパネルの取り付け位置を変更する時の予備です。
- ⑭ 底面ブランクパネル
台座コネクタパネルの取り付け位置を変更する時の予備です。

取り付けかた

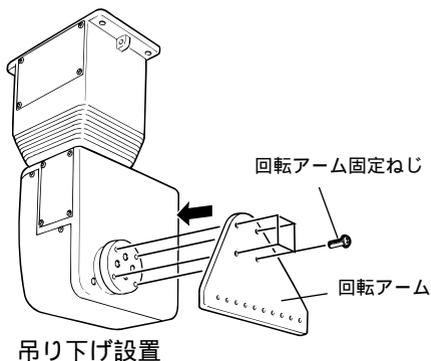
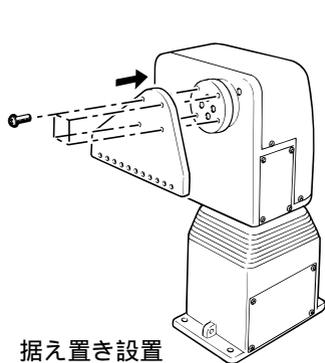
(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

■ 回転台の組立て

回転台を取り扱う際には、必ず台座部分を持ってください。

● 回転アームの取り付け

“回転アーム”(付属品)を“回転アーム固定ねじ”(付属品)で、取り付けてください。
設置方向により取り付け方が異なります。(下図参照)



< ノート >

使用時に緩みが発生しないように、ねじを確実に締め付けてください。

● “カメラ取り付け板”の取り付け

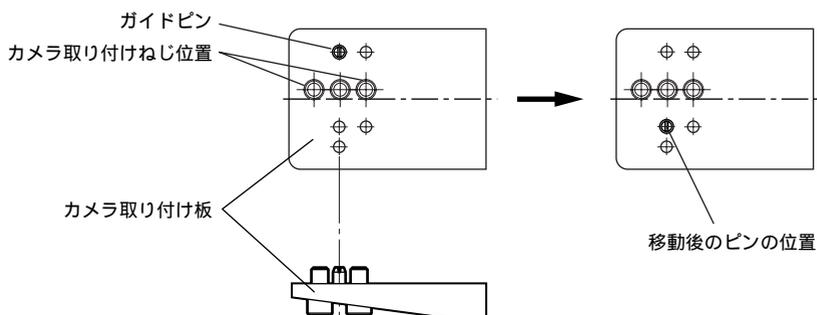
据え置き設置をする場合は、同梱されている“カメラ取り付け板”の“ガイドピン”の位置を次図のように取り付け直してください。

(吊り下げ設置の場合は、この作業の必要はありません。)

< ノート >

“ガイドピン”をマイナスドライバで緩めて外してください。

ピンの位置を移動し、マイナスドライバで締めて固定してください。



取り付けかた

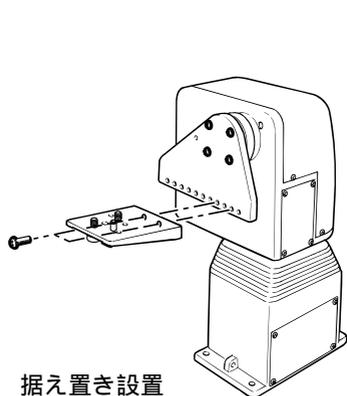
(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

“カメラ取り付け板”を、次図のように取り付けてください。

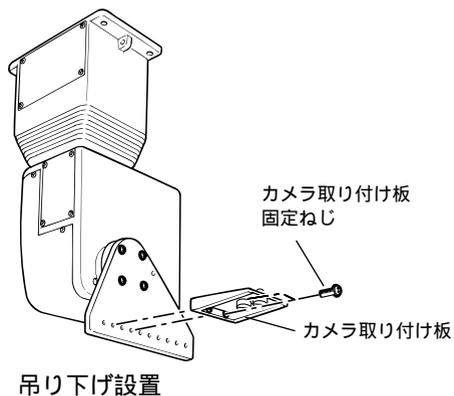
(“カメラ取り付け板”と“カメラ取り付け板固定ねじ”は同梱されております。)

尚、“カメラ取り付け板”の取り付け位置は、ご使用になるカメラ・レンズにより異なります。

カメラ・レンズの重心が回転部中心からの垂直線上になるように、“カメラ取り付け板”の位置を調整することをお勧めします。



据え置き設置



吊り下げ設置

< ノート >

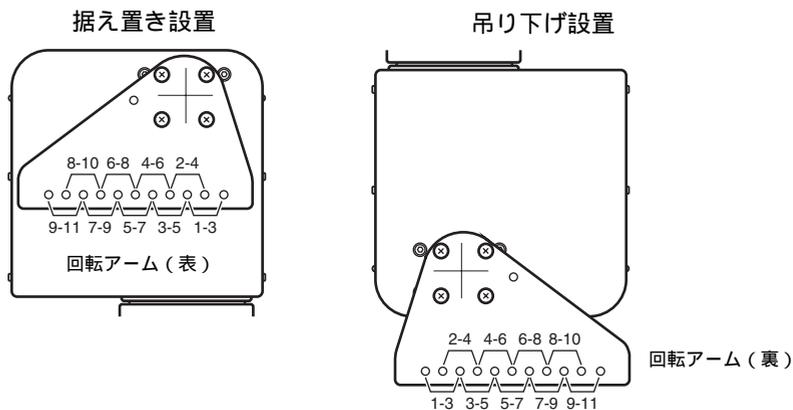
使用時に緩みが発生しないように、ねじを確実に締め付けてください。

取り付けかた

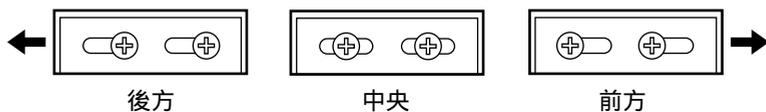
(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

参考

“カメラ取り付け板”のねじ止め位置の例を示します。



カメラ取り付け板の位置



カメラ + レンズ (フード無)	回転アームねじ穴の位置	カメラ取り付け板の位置
AW-E600 + AW-S14XBMD	4-6	前方
AW-E600 + AW-S14XB RM	6-8	前方
AW-E300 + AW-LZ14MD55	5-7	中央
AW-E300 + AW-LZ10MD6	4-6 (裏)	後方
AW-E300 + AW-LZ14ST55	5-7	後方

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

■ 取り付ける前に！

回転台を設置場所に取り付ける前に、必ず次の設定・取り付けを行ってください。

● 設置方向切り替えスイッチの設定とランディング特性の設定

据え置き設置を行う場合やランディング特性を切り替える場合は、次のようにスイッチを設定します。(出荷時の設定は、吊り下げ設置/ソフトランディングに設定されています。)

1. 回転ヘッドのカバー固定ねじを外し、カバーをゆっくり外してください。
(カバーを外す際には、タリーLEDの配線が繋がっていますのでご注意ください。)
2. 正面のプリント基板のスイッチ SW2, SW3, SW4 を次のようにセットしてください。

吊り下げ設置の場合：

SW3, SW4 を左側にセットします。(出荷状態)

据え置き設置の場合：

SW3, SW4 を右側にセットします。

ソフトランディングの場合：

SW2 の 4 番を上側 (ON) にセットします。(出荷状態)

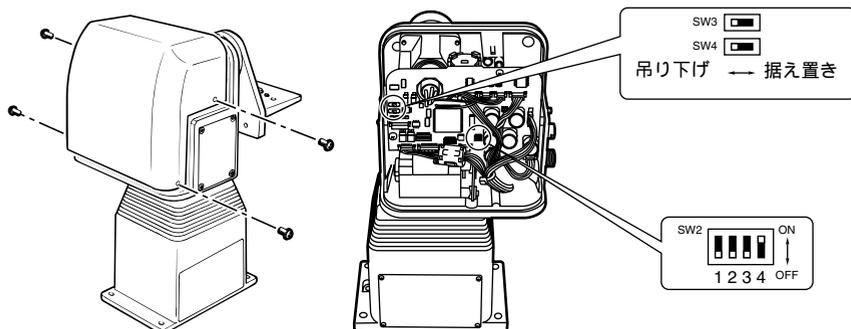
ジャストランディングの場合：

SW2 の 4 番を下側 (OFF) にセットします。

3. 設定終了後、カバーを元に戻し、ねじで固定してください。(配線をはさまないように、注意してください。)

< ノート >

- スwitchの設定を行うときは、回転台に接続する AC アダプターの電源を必ず OFF にして行ってください。
- ランディング特性は、スイッチを切り替えただけでは変更されません。スイッチを切り替えた後、電源を再度投入したときに変更されます。



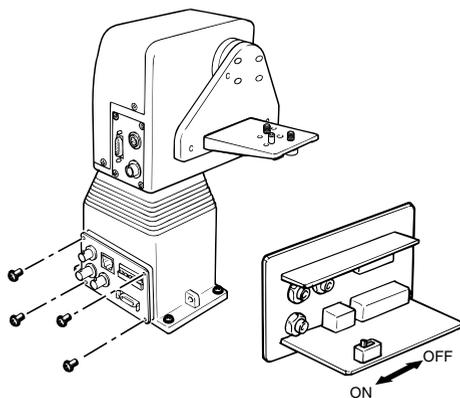
取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

● ケーブル補償回路の設定

回転台とコントローラ間の各ケーブル長は5C2Vで500mまで許容されていますが、300mを超えてご使用になる場合には、次の手順でケーブル補償回路をONにする設定をしてください。

1. 台座コネクタパネルのねじ(4本)を外し、パネルを手前に引き出してください。
2. パネル裏面のプリント基板のスイッチをONにしてください。
3. パネルを元に戻し、ねじで固定してください。



取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

● その他の取り付けの変更

台座コネクタパネルの取り付け位置の移動

必要に応じて、台座コネクタパネルの取り付け位置を移動することができます。

1. 移動したい位置のブランクパネルを取り外してください。
2. 台座コネクタパネルのねじを外し、パネルを前面に引き出してください。
3. パネル裏面のプリント基板のコネクタ(6ヶ所)を全部外してください。
4. 台座コネクタパネルを移動したい位置にもってゆき、プリント基板のコネクタをもと通り接続してください。
5. 台座コネクタパネルとブランクパネルをそれぞれねじ止めしてください。

台座コネクタパネルの取り付け向きの変更

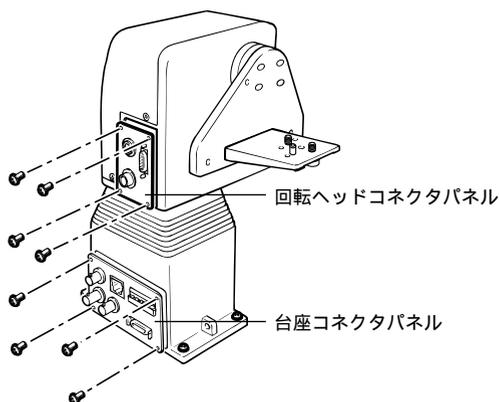
必要に応じて、台座コネクタパネルの取り付け向きを180度回転できます。

1. 台座コネクタパネルのねじを外し、パネルを前面に引き出してください。
2. パネルを180度回転し、もとの位置に戻してください。
3. パネルをねじ止めしてください。

回転ヘッドコネクタパネルの取り付け向きの変更

必要に応じて、回転ヘッドコネクタパネルの取り付け向きを180度回転できます。

1. 回転ヘッドコネクタパネルのねじを外し、パネルを前面に引き出してください。
2. パネルを180度回転しもとの位置に戻してください。
3. パネルをねじ止めしてください。



取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

■ 回転台の設置について

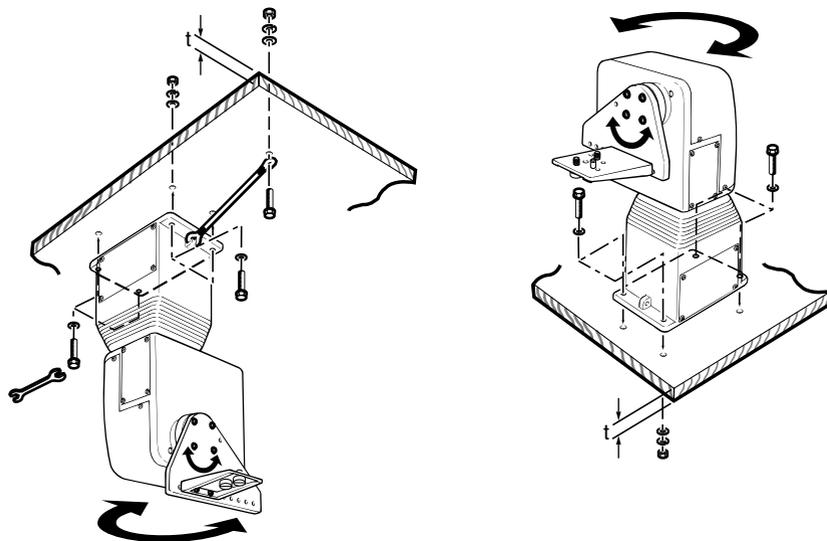
回転台を設置するときは、次の説明内容を守ってください。

守っていただけない場合には、製品の脱落、落下による事故の原因になります。

- 回転台を取り付けるときは、取り付け穴（4ヶ所）を使用し確実に固定してください。
- 取り付けには、M6の六角ボルトをご用意ください。
- 六角ボルトの長さは、「取り付け部材の厚さ（t）+ 25mm以上」のものをご用意ください。
- 六角ボルトには図のように、“平ワッシャ”、“スプリングワッシャ”、“六角ナット”を使用してください。
- 六角ボルトの締め付けには、六角ボルトの頭に合致するスパナを使用してください。
- 吊り下げ設置をする場合には、落下防止ワイヤー取り付け穴にワイヤーを取り付けて天井等の丈夫な部分に確実に固定してください。
- ワイヤーは、回転台、カメラ、レンズ、全体の重量に十分耐えられる強度のものをご用意ください。

< ノート >

設置するときには、決して矢印のように“回転ヘッド”や“回転アーム”を強制的に手で回さないでください。



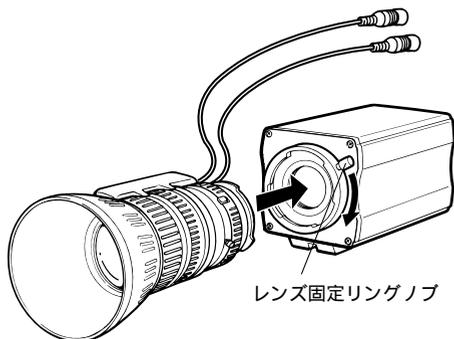
取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

■カメラの取り付け方

● レンズの取り付け方

1. レンズ固定リングノブを反時計方向いっぱいまで回してください。
2. レンズマウントキャップがある場合は、レンズマウントキャップを外してください。
3. レンズの位置決めピンを上方向にして、レンズを取り付けてください。
4. レンズ固定リングノブを時計方向に回し、確実に固定してください。



取り付けかた

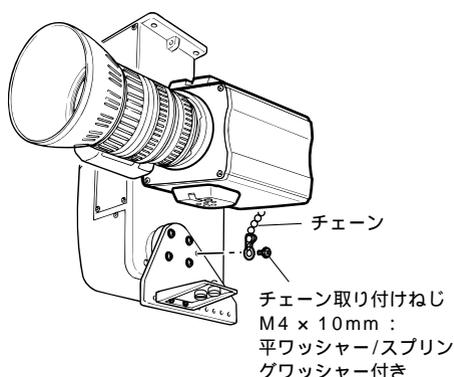
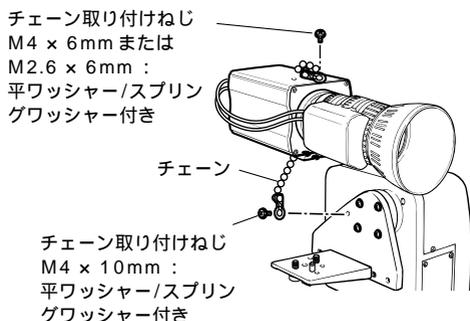
(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

● チェーンの取り付け方

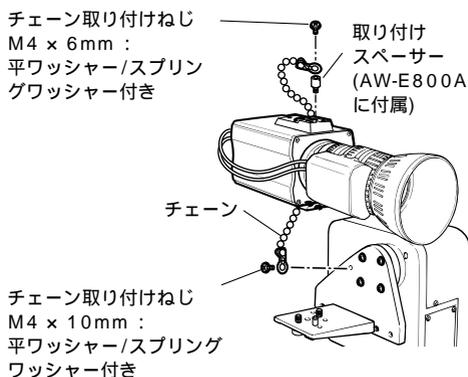
1. 回転台にチェーンの片側を、チェーン取り付けねじ (M4 × 10mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
2. カメラ天面のネジ穴にチェーンの片側を、チェーン取り付けねじ (M4 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。

< ノート >

- 必ずドライバー等の工具を使用して、ねじを確実に締めてください。
- カメラ側のネジ穴が M2.6 の場合は、チェーン取り付けねじ (M2.6 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
- カメラが AW-E800A の場合、カメラの天面に取り付けスペーサーを取り付けます。取り付けスペーサーネジ穴にチェーンの片側を、チェーン取り付けねじ (M4 × 6mm : 平ワッシャー/スプリングワッシャー付き) で取り付けます。
必ずドライバー等の工具を使用して、取り付けスペーサーとねじを確実に締めてください。



AW-E800A の場合



このチェーンは、コンバーチブルカメラ AW-E300/AW-E600/AW-E800A 用のチェーンです。他のカメラには使用できません。
他のカメラを回転台に取り付ける場合には、回転台の動作やカメラの落下防止を十分確認して取り付けてください。

取り付けかた

(本機の工事は、必ず販売店にご依頼ください。)

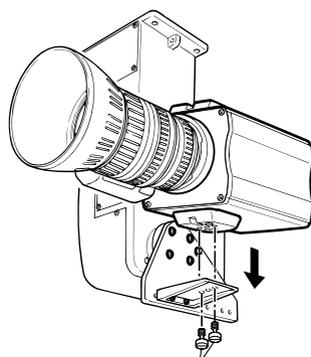
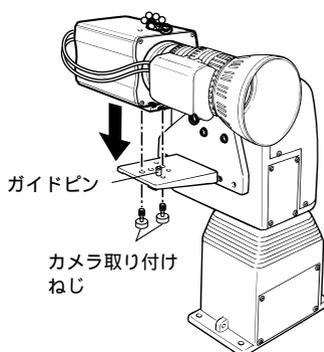
● カメラの取り付け方

カメラを回転台に取り付けるときは、カメラの脱落や落下防止に十分注意してください。

1. カメラをカメラ取り付け板の上に乗せ、ガイドピンをカメラのガイド穴に挿入してください。
2. カメラ取り付けねじ 2 本を締めて確実に固定してください。
3. カメラ取り付け後、取り付けガタが無いことを確認してください。

< ノート >

- 必ずドライバー等の工具を使用して、ねじを確実に締めてください。
- カメラ側のネジ穴が 1 つの場合は、カメラ取り付け板からカメラ取り付けねじ 2 本を外し、カメラ取り付け板センター位置のネジ穴にカメラ取り付けねじ 1 本で固定してください。

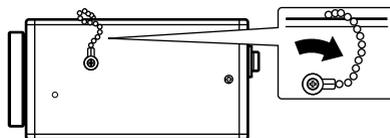


カメラ取り付けねじ

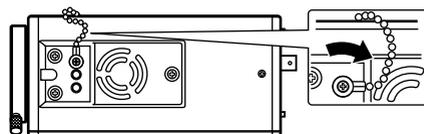
● チェーンのたるみ調整

チェーンの長さには多少の余裕を持たせています。

カメラを回転台に取り付けた後、チェーンのたるみをカメラ天面のネジ止め調整してください。



AW-E800A の場合



接続のしかた

■ 回転ヘッドコネクタパネルの接続

カメラおよびレンズのコントロールケーブルを接続します。

① CAMERA I/F

コンバーチブルカメラの制御用コネクタです。

カメラのREMOTE コネクタと接続します。

接続ケーブルは、カメラケーブル AW-CA50T15（別売品）を使用してください。

カメラコントロールをRS-232Cで行う場合は、AW-CA50A15（別売品）を使用してください。

② ND/EXT

電動レンズユニットのNDフィルタ、レンズエクステンダ制御用コネクタです。

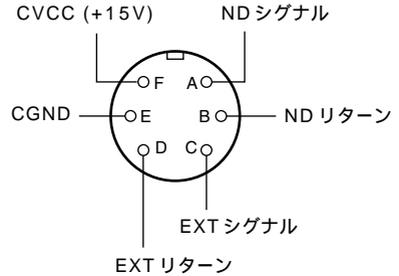
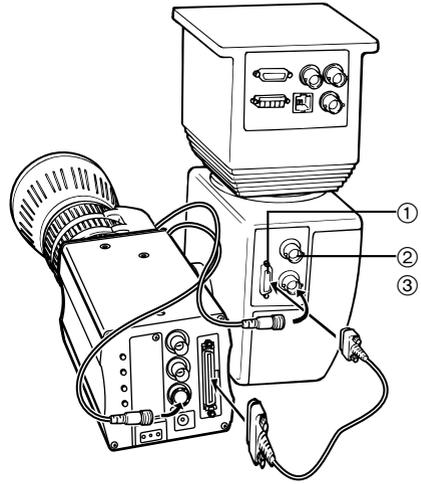
NDフィルタ、レンズエクステンダ機能を持つ電動レンズユニットをご使用になる場合に接続します。

適合コネクタは、多治見無線電機（株）R03-P6Fまたは、R03-PB6Fです。ピン配置を右に示します。

③ LENS I/F

電動レンズユニットのズーム/フォーカス制御用コネクタです。

電動レンズユニットのリモート（ズーム/フォーカス）コントロールケーブルを接続します。



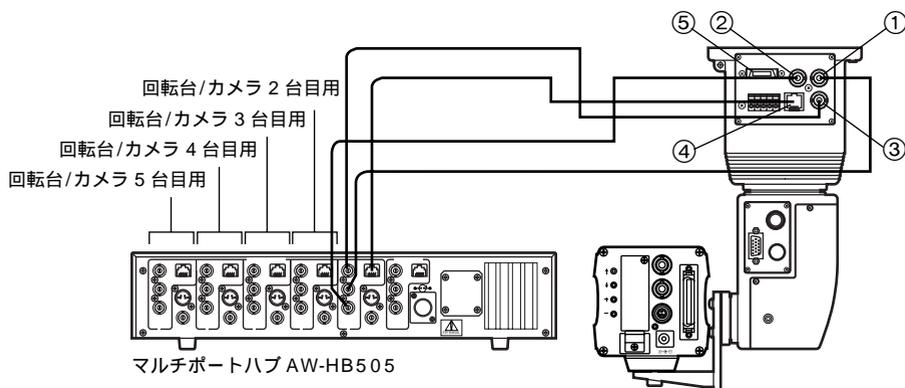
（ケーブル側より見た図）

接続のしかた

■ 台座コネクタパネルの接続

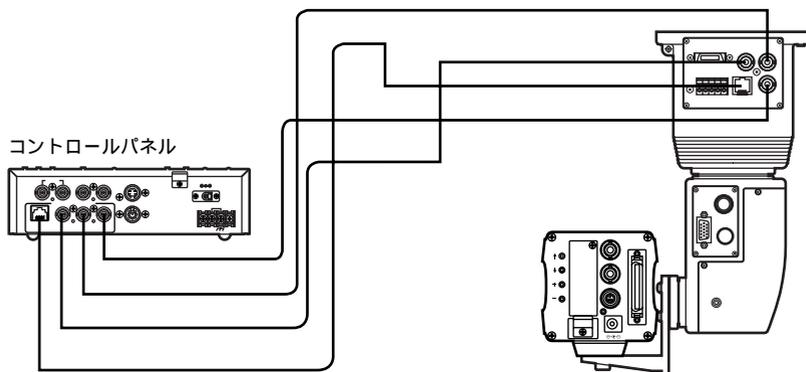
- マルチポートハブ/コントロールパネルとの接続

マルチポートハブ AW-HB505 または、コントロールパネル AW-RP301 / RP305/RP501 と接続します。



上図は、回転台/カメラが 1 台の場合の接続を示しています。

複数の回転台/カメラをご使用になる場合は、回転台/カメラ 2 台目用～回転台/カメラ 5 台目用のコネクタも同様の接続をしてください。



接続のしかた

① G/L IN

ゲンロック信号の入力コネクタです。

マルチポートハブ (AW-HB505) または、コントロールパネル (AW-RP501) の G/L OUT コネクタと接続します。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

② CAMERA CONTROL IN

カメラの制御信号コネクタです。

マルチポートハブ (AW-HB505) または、コントロールパネル (AW-RP501) の CAMERA CONTROL OUT コネクタと接続します。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

パソコンから RS-232C でカメラをコントロールする場合は、RS-232C ケーブル AW-CA28T9 (別売品) の BNC 同軸ケーブル側を接続してください。(23 ~ 25 ページ参照)

③ VIDEO OUT

カメラの映像出力コネクタです。

マルチポートハブ (AW-HB505) または、コントロールパネル (AW-RP501) の VIDEO IN コネクタと接続します。

接続ケーブルは、BNC 同軸ケーブルをご用意ください。

④ P/T CONTROL IN (SERIAL)

回転台の制御信号コネクタです。

マルチポートハブ (AW-HB505) または、コントロールパネル (AW-RP301/AW-RP305/AW-RP501) の PAN/TILT CONTROL OUT コネクタと接続します。

接続ケーブルは、10BASE-T ストレートケーブル(UTP カテゴリー 5)をご用意ください。

接続のしかた

⑤ P/T CONTROL IN (CONTACT/RS-232C)

パソコンからのRS-232C制御や接点制御のコントローラ用のコネクタです。

RS-232Cで制御する場合は、RS-232CケーブルAW-CA28T9（別売品）を接続します。

接点制御の場合は、次の表に示す必要な信号を配線したケーブルを使用してください。ケーブルには、電気用品取締法に適合した公称断面積0.3mm²以上のケーブルを使用してください。

適合するプラグ：ペローズタイプ28ピン/1.27mmピッチ

ピン No.	接点信号	RS-232C 信号	機 能
1 ~ 7	未使用	未使用	—————
8	未使用	TXD	回転台の送信データ
9	未使用	RXD	回転台の受信データ
10	GND	GND	—————
11	UP	未使用	上方向への回転制御入力
12	DOWN	未使用	下方向への回転制御入力
13	LEFT	未使用	左方向への回転制御入力
14	RIGHT	未使用	右方向への回転制御入力
15	RUN-SIG	未使用	回転中を示す出力信号
16 ~ 25	未使用	未使用	—————
26	DI OPT SEL	未使用	回転台電源とカメラ電源の制御入力
27	未使用	未使用	—————
28	GND	GND	—————

< ノート >

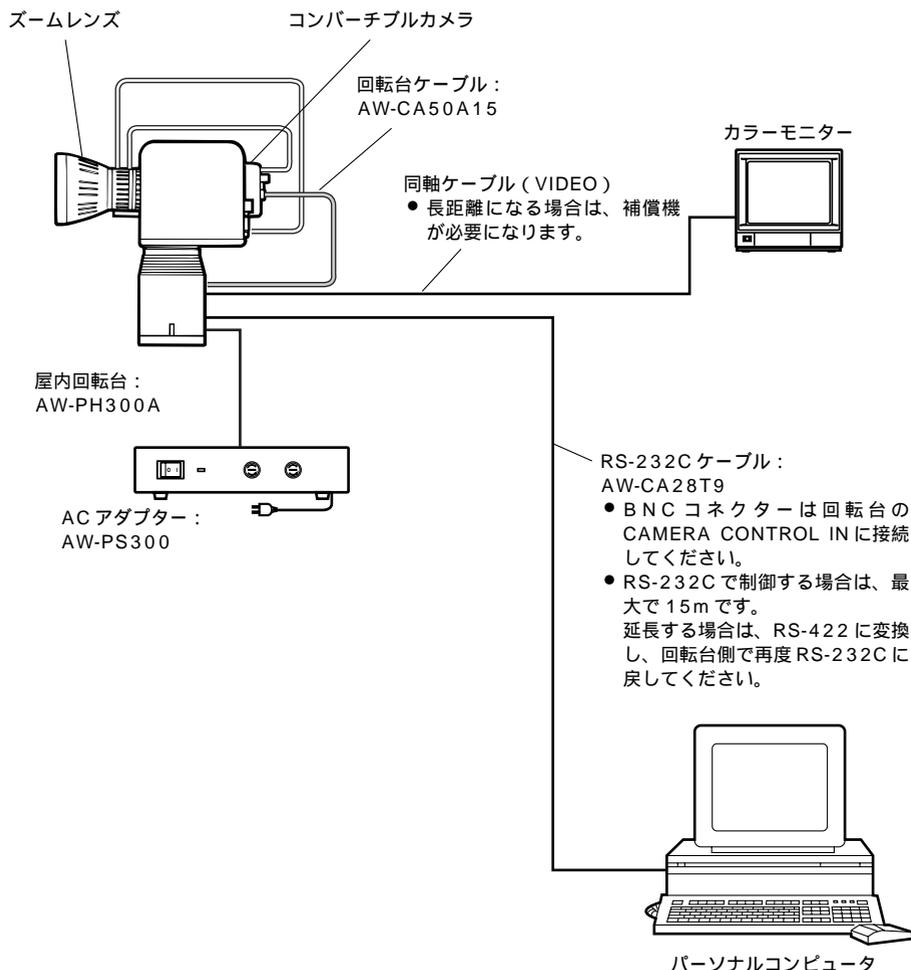
- RS-232C（パソコン等）制御とコントロールパネル（AW-RP501等）制御が両方接続されている場合、後から操作された制御が優先されます。
- カメラの制御は、RS-232C制御とコントロールパネル制御のどちらか一方でしか行えません。
- RS-232C側では、回転台の位置やレンズのズーム、フォーカス、アイリスなどの情報を呼び出すことができますが、コントロールパネル側で設定されたホワイトバランス情報は、RS-232C側で呼び出すことができません。

接続のしかた

■ RS-232C 制御の接続

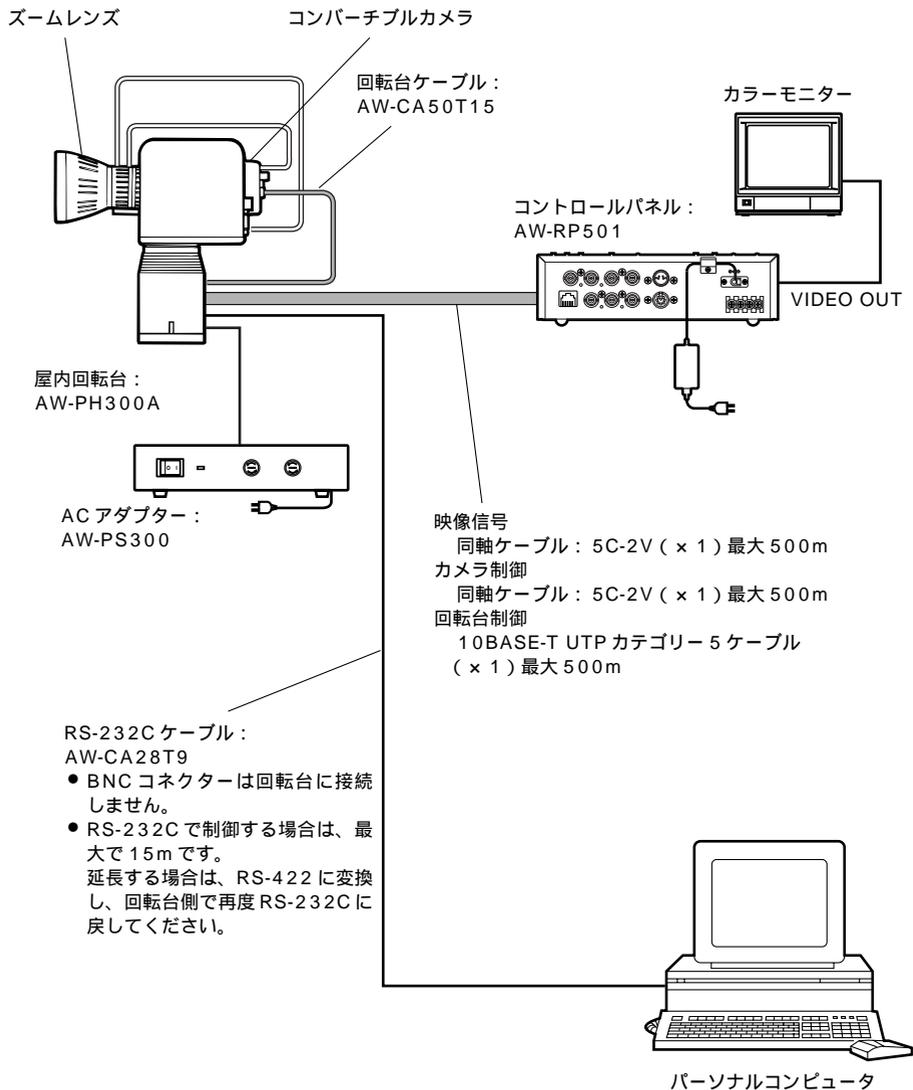
- カメラと回転台の制御を RS-232C で行う場合

カメラ	レンズ
AW-E300	AW-LZ14MD55
AW-E600	AW-S14 × BMD
AW-E800	AW-LZ17MD9



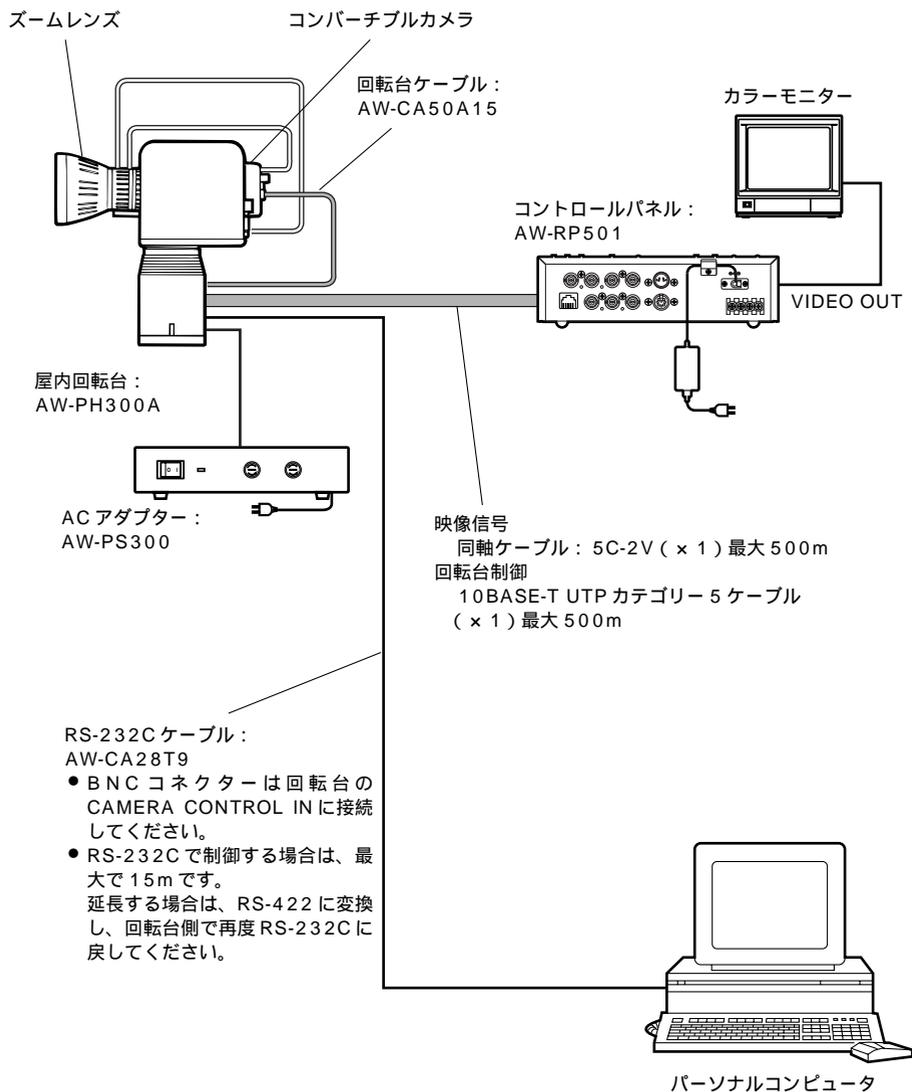
接続のしかた

- カメラをコントロールパネルで制御し、回転台を RS-232C とコントロールパネルの両方で制御する場合



接続のしかた

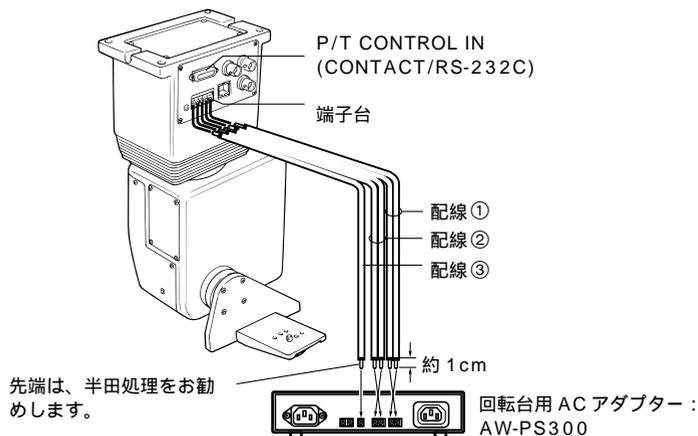
- カメラを RS-232C で制御し、回転台を RS-232C とコントロールパネルの両方で制御する場合



接続のしかた

■ 回転台用 AC アダプターとの接続

回転台用 AC アダプター AW-PS300 と接続します。



端子台 DC 12V IN (配線①)

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の DC 15V OUT と接続します。(回転台用 AC アダプターと本機間の DC ケーブルの延長による電圧降下を考慮し、AC アダプターの出力電圧は 15V になっています。)

“+” 記号どうし、“-” 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 1.25mm² 以上のケーブルをご用意ください。

端子台 LAMP CONTROL (配線②)

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の LAMP AC OUT からハロゲンランプの電源を供給する場合のみ接続してください。

回転台用 AC アダプターの LAMP CONTROL と接続します。

“C” 記号どうし、“S” 記号どうしを接続してください。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 0.3mm² 以上のケーブルをご用意ください。

端子台 OP (配線③)

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の OP SW CONTROL OUT を使用する場合のみ接続します。

回転台用 AC アダプター (AW-PS300) の OPTION SW CONTROL IN と接続します。

接続ケーブルは、電気用品取締法に適合した公称断面積 0.3mm² 以上のケーブルをご用意ください。

リミッタについて

ご使用になる前にリミッタ（可動範囲）の設定をすることをお勧めします。

設置場所によっては、可動範囲内に障害物がありカメラが接触する場合があります。

このような場合、障害物の手前でリミッタを設定することにより接触を防ぐことができます。

リミッタの設定は、コントロールパネルの操作によりおこないます。

リミッタの位置は、可動範囲の上限、下限、左端、右端の4ヶ所が設定できます。

一度設定されたリミッタ位置は、電源を切っても消えません。

■ リミッタの設定のしかた

- 可動範囲の上限位置の設定
 1. コントロールパネルを操作し、上限位置としたい位置までカメラを回転します。
 2. コントロールパネルのMEMORYスイッチを押したまま、PRESET-2スイッチ、PRESET-3スイッチを同時に5秒以上押してください。
 3. PRESET-5スイッチのLEDが点灯したら設定完了です。スイッチを放してください。
 4. コントロールパネルを操作し、上限位置が正しく設定されたか確認してください。
- 可動範囲の下限位置の設定
 1. コントロールパネルを操作し、下限位置としたい位置までカメラを回転します。
 2. コントロールパネルのMEMORYスイッチを押したまま、PRESET-7スイッチ、PRESET-8スイッチを同時に5秒以上押してください。
 3. PRESET-5スイッチのLEDが点灯したら設定完了です。スイッチを放してください。
 4. コントロールパネルを操作し、下限位置が正しく設定されたか確認してください。
- 可動範囲の左端位置の設定
 1. コントロールパネルを操作し、左端位置としたい位置までカメラを回転します。
 2. コントロールパネルのMEMORYスイッチを押したまま、PRESET-1スイッチ、PRESET-6スイッチを同時に5秒以上押してください。
 3. PRESET-5スイッチのLEDが点灯したら設定完了です。スイッチを放してください。
 4. コントロールパネルを操作し、左端位置が正しく設定されたか確認してください。
- 可動範囲の右端位置の設定
 1. コントロールパネルを操作し、右端位置としたい位置までカメラを回転します。
 2. コントロールパネルのMEMORYスイッチを押したまま、PRESET-4スイッチ、PRESET-9スイッチを同時に5秒以上押してください。
 3. PRESET-5スイッチのLEDが点灯したら設定完了です。スイッチを放してください。
 4. コントロールパネルを操作し、右端位置が正しく設定されたか確認してください。

リミッタについて

■ リミッタの解除のしかた

設定されているリミッタ位置を以下の操作で解除することができます。

- 可動範囲の上限位置の解除
 1. コントロールパネルの MEMORY スイッチを押したまま、PRESET-2 スイッチ、PRESET-3 スイッチを同時に 5 秒以上押ししてください。
 2. PRESET-10 スイッチの LED が点灯したら解除完了です。スイッチを放してください。
- 可動範囲の下限位置の解除
 1. コントロールパネルの MEMORY スイッチを押したまま、PRESET-7 スイッチ、PRESET-8 スイッチを同時に 5 秒以上押ししてください。
 2. PRESET-10 スイッチの LED が点灯したら解除完了です。スイッチを放してください。
- 可動範囲の左端位置の解除
 1. コントロールパネルの MEMORY スイッチを押したまま、PRESET-1 スイッチ、PRESET-6 スイッチを同時に 5 秒以上押ししてください。
 2. PRESET-10 スイッチの LED が点灯したら解除完了です。スイッチを放してください。
- 可動範囲の右端位置の解除
 1. コントロールパネルの MEMORY スイッチを押したまま、PRESET-4 スイッチ、PRESET-9 スイッチを同時に 5 秒以上押ししてください。
 2. PRESET-10 スイッチの LED が点灯したら解除完了です。スイッチを放してください。

■ リミッタの再設定のしかた

“リミッタの設定”と“リミッタの解除”の操作は、同一操作で交互に機能します。再設定をするには、現在設定されている設定を解除して再度設定することになります。

設定されているリミッタ位置を以下の操作で再設定することができます。

1. 再設定したいリミッタ位置の設定を、「リミッタの解除のしかた」で解除してください。
2. 「リミッタの設定のしかた」で、リミッタ位置を設定してください。

消耗品の交換

● 電池の交換

電池の寿命は、約 5 年です。

回転台は、プリセット位置、リミッタ位置、等のデータを記憶しています。これらのデータは電源を切っても保存されていますが、内蔵の電池が寿命となった場合は、電源を切るとデータが失われます。

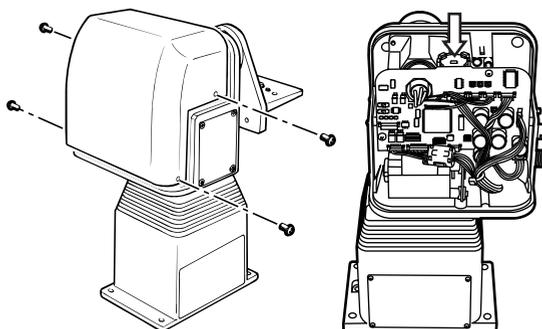
電池が効力を失った場合は、電池を交換してください。（使用電池は、二酸化マンガンリチウム電池 CR2032 です。）

取り外し方

1. カバー固定ねじ（4 本）を外し、回転ヘッドカバーを外します。
2. 図の矢印の方向に電池を押し、電池をスライドさせます。
3. 電池をスライドさせたまま、矢印部の下側から電池を持ち上げます。
4. 電池の矢印部分が電池ホルダーから外れたら、電池を手前に引き抜きます。

取り付け方

1. 新しい電池の + 側を手前にして先端を、矢印方向から電池ホルダーに入れます。
2. 矢印方向に電池を押しながら、ホルダーに押し込みます。



● モーターの交換

動作に支障がある場合は、交換してください。

- ・交換は、販売店にご相談ください。

● ギヤの交換

プリセット停止精度が劣化した場合は、交換してください。

- ・交換は、販売店にご相談ください。

定格

電源：

DC + 12V (端子)

消費電力：

2.5A (カメラ電源含む)

0.7A (回転台のみ)

 は安全項目です。

ゲンロック入力：

ブラックバーストまたはコンポジット
VIDEO、1V[p-p]/75 (BNCコネク
タ)

カメラ映像出力：

コンポジットVIDEO、1V[p-p]/75
(BNCコネクタ)

カメラコントロール：

双方向シリアル通信 (BNCコネクタ)

回転台コントロール：

RS485 相当 (8ピン、モジュラージャ
ック)

回転台コントロール：

RS-232C/接点信号 (28ピン、ハー
フピッチコネクタ)

ランプコントロール：

コントロール信号 (端子)

オプションコントロール：

コントロール信号 (端子)

最大ケーブル長：

500m (同軸ケーブル：5C-2V、
10BASE-Tストレートケーブル：
UTPカテゴリー5相当使用時)

最大積載重量：

4kg (max)

使用温度範囲：

-10 ~ +45

許容湿度：

90%以下

寸法 (幅×高さ×奥行)：

130 × 244 × 192mm

質量 (重量)：

約 3.5kg

仕上げ：

AV アイボリー塗装 (マンセル 7.9Y
6.8/0.8 近似色)

■機能 / 性能

チルト範囲：

190° (約 ± 95°)

取り付けるカメラのケーブルやレンズ
等により、チルト範囲がせまくなる場
合があります。

パン範囲：

300° (約 ± 150°)

最大動作速度：

パン 25°/秒、チルト 20°/秒

リピータビリティ：

± 5'以下

騒音レベル：

NC30以下

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、屋内回転台の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

松下電器産業株式会社 放送システム事業部

☎ 571-8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号 ☎ (06) 6901 - 1161

VQT8980-1

F0900W1120 